

5月20日(金) 今夜7じ

西成市民館にて

みんなごつくろう
みんなのかいかん
お盆には 1万円にぎって
三角公園へ

夜間学校

釜ヶ崎夜間学校
西成区萩の茶屋 2-5-23
釜ヶ崎解放会館2階
釜日労・争議回気付



釜日労の事務所に、三ナ
三で青カンしている仲間か
ら訴えがあった。
寝ているところに警官ら
しいのが五人ほど来て、住

見た！聞いた！
違法な指紋採取の実態
富永病院の殺人は…
所、氏名、生年月日などを
聞かれた。職務質問だと思
ったので答えたにもかかわ
らず、指をとりられて、取
安のカードの写真のように

名前と生年月日、番号を記
入した紙を胸の前に持たさ
れて写真もとられた。と。
十六日、南署に抗議しに
押しかけたが、副署長が、
あれは任意だから問題ない
と聞きなかつた。
一方、救急車できてない
を病院から放り出すことに
よって見殺しにした富永病
院について、浪速署の刑事
課長は、聞いただにいつ
た釜日労の仲間に対して、
ついに、犯罪として追及す

る、と言明することはなかつ
た。
警察は、青カンしている仲
間に対しては違法で、重大な
人権侵害を軽々におこなひ、
病院、医者に対しては、業務
上過失致死、あるいは未必の
故意による殺人の疑いが濃厚
であるにもかかわらず事件と
して取りあげない。
これは我々日雇に対する差
別である。
今日は、二つの事件を詳し
く報告するとともに、なぜこ
のようなことがおこるのか、
どのようにすれば防ぐことが
出来るのか、みんなを考えて
みたいと思う。
一人でも多くの仲間が参加
し、我らの上におおいかぶさ
る困難をはねのける道を探る
一大討論をくりひろげよう。

5/3夜間学校報告

春の医療生活週間

わかったこと

だが...

からだがもとで

春の医療生活週間が、やる四月二十五日から三日まで実施されました。この期間に、朝セニター前で医療券を発行し、二九日はなし、この機会に病気の人はきつちり治して仕事をばりばりやれるからだにしてもらおう目的でした。実際に、二一八名に医療券を発行し、その追跡調査をやり、医療の実態が明らかになりました。

この際、病気を治してもらおうために今回は、梅田・ナンバ、天王寺の地下街にて青カニして

使っ捨て

見殺しの実態

いる人たちに呼びかけたところ何人かが診察にやって来ていました。年よりの人が多かったよう。診察者の平均年齢五二歳でした。診察の結果は、日雇の仕事からくるものが多かったことは、からだをもとでにみんなかんばったのだなと思われ、特に四月以降仕事が減って、無理な生活となり、青カニが増えるし、病気も多くなる。

春の医療週間報告

- 医療券発行数 118名 おれの待ち時間トニコカ
 - 診察者数 108名
 - 種相相談者数 84名 入院か入寮の必要がある人
 - 却下数 53名 多い!!
 - 不明 18名 (相談の後裏口から出た人)
 - 入院 16名 よつほど乗かた
 - 入寮 10名 一時保護所などへ(未定)
 - 金をもらった 15名 たいたい1500円ぐら(これで相談にのっためつもりか)
 - 依頼入院 2名 ベットの空いていれれば入院させてくれる病院が子供のぶ頼んで入院させてもらったもの
- 1983年4月25~30日
釜ヶ崎医療連絡会議

期間中の病気は

筋骨格系統 (仕事らく病)
腰痛・腰椎症・関節炎
頸椎症...労災後遺

消化器系統 (不規則な食生活)
肝障害・肝硬変
胃かいよう...

病気になれば、ちやんとみてもらう治療をしてもらうのがあたりまえだが...市更相での相談で、ちやんと入院できた人はわすかであとは却下、その後は、もつと厳しい生活を強いられ、見殺しの実態です。病気になるのは、本人の心掛けが悪いからだといつてもいいですが、いつかはわが身かまんをかまねて病気をみてもらうのやから、ちやんとみて欲しい。何のために市更相はあるのか、死ぬ覚悟がないと仕事に行けん。病気をみてもらえらる。会館をみんなで作ろう